



学校だより 第4号

令和元年5月27日
新宿区立新宿西戸山中学校
校長 佐藤 浩
副校長 多久 知明



三年生の修学旅行が無事終了
学年全体で力を合わせ、素晴らしい
修学旅行を創り上げました！

校長 佐藤 浩

■時間で隔てられた異文化、昔の日本の美しい姿を堪能してきました

五月十六日から十八日まで、三年生は古墳時代から江戸時代まで日本の中心であり、様々な時代の文化財が混在する土地、京都・奈良へ修学旅行に行ってきました。

今年度のスローガンは「Do my best」(思い出の作者は自分です)と設定しました。生徒たちは、本スローガンに基づき、京都・奈良の伝統文化や産業を調べ、直接見聞することにより歴史・文化の理解を深めること、自分たちで計画・立案する班での主体的な活動を通して自主性を養うことなどを目的として、事前学習から本番まで精力的に取り組んできました。

生徒一人ひとりが古都の歴史・芸術・伝統工芸などを大いに味わうとともに、実際にわび、さびといった日本独自の文化、日本人のルーツでもある雅(みやび)や風情(ふぜい)の世界を堪能することができました。目的も達成し、生徒全員が成就感、達成感を味わいながら元気に帰ってきました。

三年生全員で力を合わせ、大人になっても語り続けられるような修学旅行を創り上げました。先生方の期待に十分に応えられる素晴らしい修学旅行となりました。

実行委員長、副実行委員長が出発式、解散式で立派に挨拶しました

<出発式：実行委員長 Aさんの挨拶を紹介します>

いよいよ令和最初の大イベント、修学旅行がやってきました。今まで私たちは、様々な校外学習や宿泊行事を経験してきました。修学旅行は、それらの最後、三年間の集大成となります。終わり良ければ全て良し、ということわざがあるように、どんなことでも最後をしっかりと締めくくれば、全てが良い思い出となります。ぜひ、中学校生活最後の宿泊行事である修学旅行で、今まで培ってきたものを惜しみなく全て発揮しましょう。また、思い出づくりだけでなく、大切な学びの機会であることも忘れないでください。東京の学校では味わえない建物や自然、歴史の重みなどを存分にみて、感じて、知識を深めてください。最後に良い三年間だったと言えるような、メリハリのある修学旅行にしましょう。

3日間の活動の様子

○5月16日（木）奈良（コース別団体行動）



初日は奈良のコース別団体行動を行いました。斑鳩コースと西の京コースに分かれ見学しました。斑鳩コースは、世界最古の木造建築として知られている法隆寺を中心とした五重塔、金堂釈迦三尊像、百済観音像等を、西の京コースは、薬師寺、唐招提寺、平城宮跡等を見学し、堪能しました。その後、両コースとも奈良公園に移動し、散策したり、東大寺を見学したりしました。生徒たちは、事前に学習したことを一つ一つ確認するように、真剣に見たり、聞いたりしていました。

生きた知識として身に付けることができましたようです。1日目で、生徒たちが一番盛り上がったのは、写真のように奈良公園で鹿におせんべいを与えている時だったような気がします。

○5月17日（金）京都（テーマ別班行動）

2日目は京都のテーマ別班行動を行いました。各班とも事前学習で「歴史・文化財」「伝統文化」「自然」「産業」「京都の暮らし」の5つのジャンルの中から一つ選び、そのジャンルに基づいて見学場所や体験場所を決めました。この日はいずれの班も規律を守って計画通りに行動するとともに、実際の見学や体験を十分に楽しむことができていました。夜は宿舎で「舞子鑑賞」を行いました。踊りを鑑賞したり、たくさん質問したりして、舞子さんとの交流を存分に楽しみました。



○5月18日（土）京都（学級行動）

3日目は京都のクラス別行動を行いました。A組は嵐山・竹林散策と天竜寺見学、B組は比叡山延暦寺の見学と体験、C組は鞍馬寺と貴船神社の見学、D組は神護寺での体験と高山寺の見学を行いました。各クラスとも真剣に寺社とその歴史等について学んでいました。クラスの団結力や一体感の高まりが感じられました。



実行委員が学年全体をリードし、成功へと導きました！

事前学習の段階から修学旅行当日まで、実行委員がリーダーシップを発揮して全体に働きかけ、見事にまとめていました。様々な取組を進める際の実行委員の姿勢とその頑張りには本当に素晴らしい限りでした。こうした姿勢から、実行委員の仕事の尊さと責任の重さ、存在の大きさを改めて確認させていただきました。東京駅での解散式で、副実行委員長長のBさんが3日間を次のようにまとめてくれました。

<解散式：副実行委員長 Bさんの挨拶を紹介します>

みなさん、中学校の宿泊行事の集大成となる修学旅行はどのようなものだったでしょうか。3日間どのように過ごすことができたでしょうか。まず、1日目は、3年生全員の意識が低かったと思います。「浴場で騒いでいる」「スリッパがきちんと並べられていない」「荷物の整理ができていない」など、スキー教室と変わらない注意が多かったです。このようになってしまった原因は、3年生全員にあると感じています。2日目は班行動でした。「昨日は大きな失敗をしてしまったから今日は絶対成功させよう」などの声が聞こえてきて、一人ひとりの意識が少し高まったように感じました。3日目は、クラス別行動でした。クラスごとに決めた場所を巡り、歴史的建造物を間近に感じることもできたと思います。

この3日間、舞妓さんの鑑賞をしたり、法話を聞いたり、京都で班行動をしたりするなど、沢山の貴重な体験をすることができました。修学旅行の次にある大きな行事は、6月の運動会です。今回の修学旅行で養ったクラス、学年としての団結力を生かし、生徒主体の運動会を3年生中心に創っていきましょう。